

# 施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
教育委員会事務局	高嶋 正広	63-7892 (文化生涯学習室)

施策体系	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	3	市民文化の創造
	施 策	2	文化資源

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・文化遺産や地域資源を市民共有の財産として大切に保護し、次世代に継承します。
- ・地域で育まれた文化遺産等の地域資源を保存、活用し、文化の薫る魅力的で活力あるまちづくりに取り組みます。
- ・文化財に対する理解を深めるため、イベントの開催などを通じて文化財や文化的資源にかかる情報提供を進め、各種団体の活動を支援します。
- ・貴重な歴史、文化等を後世に継承するため名張市史の編さんを進めます。

## 2. 目標

### ○重点目標 Plan

- ・文化財の多角的な活用を十分に検討した事業展開を図り、新たな文化財指定や、適切な指定文化財の維持管理を行い、地域のシンボルとしての活用を図ります。
- ・地域づくり組織と連携し、文化財を活かした地域活性化を図るなど、地域文化財としての活用を図ります。
- ・市史編纂については、長期的な計画に沿って進めます。

### ○目標達成に向けた課題 Plan

- ・文化財に関連する事業については、多くは国、県の補助金を活用して実施していますが、補助事業の採択率、また県補助金の補助率が低くなり、市財政の負担が大きくなっています。
- ・既存の文化財施設については、積極的な利活用が求められています。
- ・市史編纂事業については、財源確保が難しく、刊行年度の目標が繰り延べられています。

<行政評価委員会からの意見>

- ・文化資源の保全、活用の具体的な方策を明らかにし、市民が身近に触れ合えるような環境づくりや地域づくりに取り組むべきである。

### ○施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
名張の歴史を知っている市民の割合 (歴史テスト認知率) (%)	目標	-	-	-	42.0		43.0	/
	成果	38.4	33.6	32.9	32.0	30.8		
夏見庵寺展示館や名張藤堂家邸跡を活用した市民団体主催行事への参加者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	3,700		6,700	/
	成果	497	907	1,157	1,516	1,756		
歴史講座等を通じて、文化財保護の重要性を理解できたと感じた参加者の割合 (%)	目標	-	-	-	72.0		73.0	/
	成果	71.0	70.0	71.0	71.0	71.0		

### 3. 取組内容

#### ○課題解決への取組内容

**Do**

- ・埋蔵文化財の活用については、小学校の閉校に伴う跡地活用を検討するなかで、新しい文化拠点の施設整備を検討しました。
- ・夏見廃寺展示館では市民団体と協働して「万葉の宴」を開催するなど文化資源の活用を図りました。
- ・国の特別天然記念物であるオオサンショウウオの保護のため、国県補助を活用し緊急調査事業を実施しました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・民間等の助成事業を活用しゼロ予算事業で、名張子ども伝統芸能祭りなど小規模なイベント等を開催しました。
- ・夏見廃寺で「万葉の宴」を開催するなど、文化財施設の活用については、市民団体や地域づくり組織等と連携して事業展開を図りました。

#### ○地域等との連携、協働に向けた取組

**Do**

- ・それぞれの地域における文化遺産については、地域ビジョンにも取り上げられており、地域等と連携し、情報発信、普及啓発に努めました。

### 4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 4 事業)

**Do**

**Check**

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1005	市史編さん事業	総務室	706	3,302	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	B	A
1274	オオサンショウウオ緊急調査事業	文化生涯学習室	-	2,021	B	実践している	H26完了予定	B	A
4055	赤目の峡谷復旧事業	文化生涯学習室	2,100	2,100	B	該当しない	H25完了	-	-
5102	文化財保護費	文化生涯学習室	3,064	1,986	B	実践している	継続(改善)	A	A
合計(単位：千円)			5,870	9,409					
小計(うち、一般会計分)			5,870	9,409					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

### 5. 部局による施策評価

**Check**

#### 評価

#### 計画どおり事業推進

#### 成果・評価理由

- ・史跡整備などの大規模な事業は財源確保が困難な状況であることから、名張街道市等の催しの機会をとらえ、地域づくり組織や市民団体等と連携した文化財施設の活用に取り組みました。
- ・国の登録文化財は、市民団体の協力を得て、山口家住宅主屋などまちなかの初瀬街道沿いを中心として登録数を増やしています。

### 6. 今後の施策の方向性、改善方法

**Action**

- ・地域ビジョンに掲げる文化遺産の活用については、地域と連携して推進します。
- ・文化財の普及・啓発活動の一環として、文化財公開施設の整備等、歴史文化の拠点となる施設整備を進めていきます。
- ・文化財保護は、専門的な知識を要する人材が必要であり、事業推進と併せて人材の育成・確保に取り組みます。
- ・市史編纂については、今後の事業展開等計画的な取組手法を検討します。

## 7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他（意見）
文化的な資産や観光開発に繋がる資産を潜在的に有していることから、地域づくり組織等との連携による複合的な事業展開や観光関係団体等との連携による具体的な取組が必要である。